

b 地域の特性を生かした学習に関する見学・体験学習プログラム

洋上ウィンドファームに係る見学・体験学習プログラム		
作成推進校	福島県立福島高等学校	
対象児童・生徒	第一学年	
事前学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○書籍、インターネットを利用して事前の調査を行い、風力発電の仕組みと、その特徴を知る。 ○洋上風力発電の特徴を調べ、疑問点をまとめる。 ○各自で見学のテーマを設定し、目的を明確にして見学に臨む。
	期待できる成果	洋上風力発電は太平洋上の風車による発電の実正事業であり、様々な考察を行うことができる。また、目的を明確にすることで主体的な参加を促すことができる。
見学・体験学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○風力発電の仕組みを知り、太平洋上で行うメリットとデメリットを知る。 ○天神岬から双眼鏡で風車を見学し、その規模を体験する。
	期待できる成果	質疑応答を通して、自分のテーマの疑問点を解決し、より高度な観点から再生可能エネルギーを捉えることができる。
事後学習	計画	<ul style="list-style-type: none"> ○当日の質疑応答の結果や写真などを盛り込んで各自がレポートにまとめる。 ○班ごとにパワーポイントにまとめ、全体で発表を行い、各訪問先で得られた情報の共有を行う。 ○SSH校内研究発表会で発表を行い、保護者や地域の方々、他校との生徒達との意見交換を行う。
	期待できる成果	生徒一人ひとりが、今後のエネルギーの在り方について考える契機となり、意見をまとめて発表することで、学習をより深めることができる。